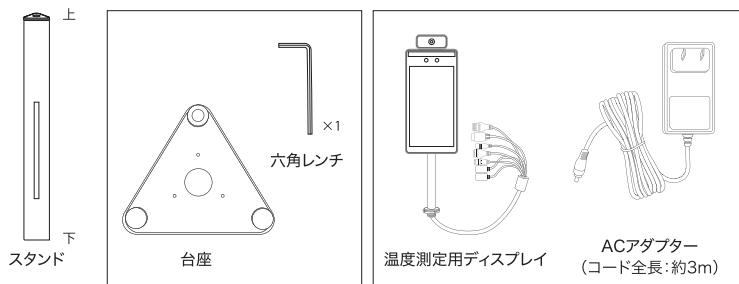


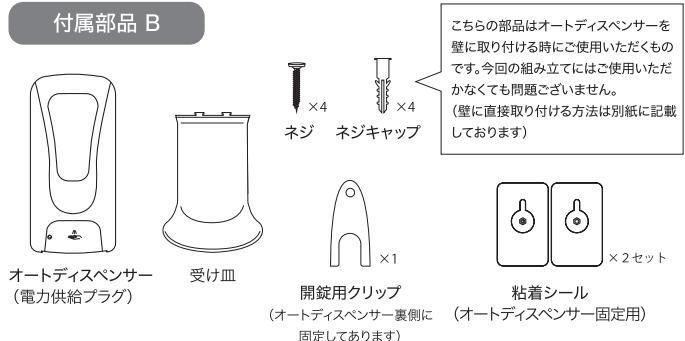
組み立て・設置はお一人でも可能ですが、二人以上で行っていただくとより安全に作業いただけます。

付属部品 A

下記の同梱物があることを確認してから組み立てを行ってください。



付属部品 B

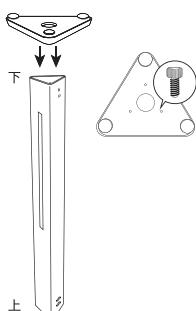


※ 在庫状況により部品の形状が説明書の見本と異なる場合がございますが、組み立て、品質に影響はございません。

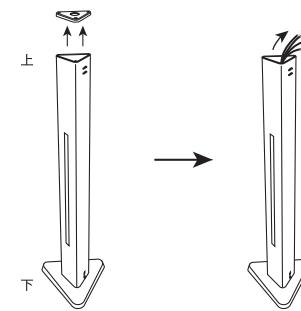
組み立て方法

以下の組み立て説明書を必ずお読みになり、組み立てを行ってください。

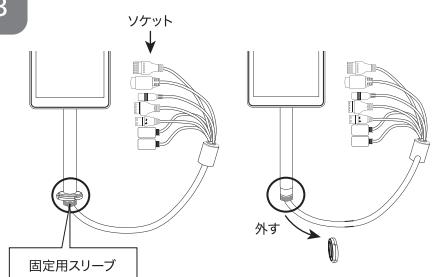
1



2



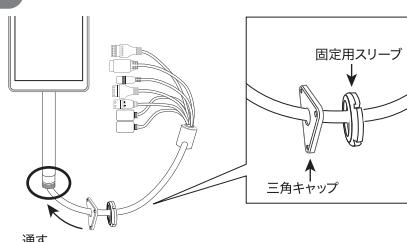
3



スタンドの下面についているネジを六角レンチを使用して取り外します。次に台座をスタンドの下面におき、最初にとり外したネジで台座とスタンドを再び3箇所、六角レンチを使用して固定してください。

※ ネジが緩まないよう台座とスタンドを押さえながらしっかりとネジを固定してください。ネジが緩い状態で設置するとスタンドが倒れる可能性があります。

4

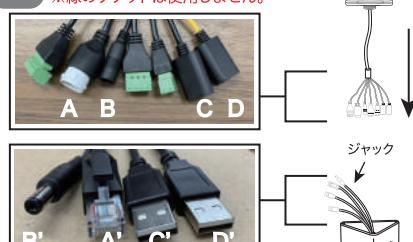


スタンドの上部に固定してある三角キャップのネジをとり外し、三角キャップを取り除きます。スタンドの内部にある電源コードをゆっくり引き出してください。

※ 無理に引っ張らないでください。断線の原因となります。

温度測定用ディスプレイのポール部分にある固定用スリーブを回して締め付けを緩め、図のようにディスプレイのコードから完全に引き抜いてください。

5



ディスプレイ側のソケットをスタンド側のジャックにはめてください。(添付写真的アルファベット対応順)
接続したコードは絡まないように注意してスタンド内部に収納してください。

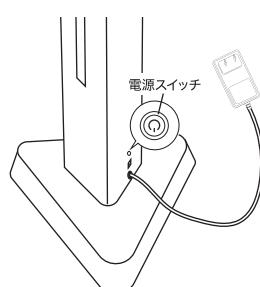
温度測定用ディスプレイのコードに、②で外した三角キャップを通して、次に同じ手順で固定用スリーブをコードに通してください。図の丸枠の位置に三角キャップと固定用スリーブを移動した後、固定用スリーブを回し、緩まないようにしっかりと締めてください。

※ 三角キャップの穴に一つずつソケットを通して下さい。無理に通すと固定用スリーブ同様、断線の恐れがあります。

コードをスタンドに収納し、ディスプレイとスタンドを合体してください。次に②で取り外した三角キャップのネジを三角キャップにはめ、六角レンチを使用して固定します。

※ スタンド上部の三角形の形状と三角キャップの向きが合っているのかを確認してネジを締めてください。形状が合わないまま無理に固定すると破損する恐れがあります。

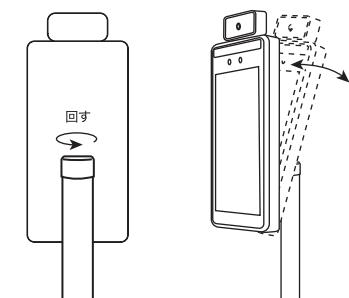
7



ディスプレイ角度の調整

温度測定用ディスプレイの後ろにあるキャップを緩めていただき、左右に動かすことで画面の角度を調整いただけます。

※ キャップを緩めすぎないようにしてください。
ディスプレイの取り付け部分が外れて落下する可能性があります。



スタンド下部にある穴にACアダプターを挿入し、コンセントに接続してください。スタンド下部にある電源スイッチをONにしてしばらくするとスタンド中央のライトが青く光り、サーモエントラスが起動します。

① 各部品の名称	② 開け方	③ 乾電池を使用する場合
<p>【受け皿の取り付け】ディスペンサー背面下部の溝に受け皿をはめてください。</p>	<p>オートディスペンサーの解錠穴に開錠用クリップを差しこみ、矢印の方向に押してください。ロックが外れて本体を開けることができます。</p>	<p>②の手順に沿ってオートディスペンサー本体を開けます。図のように本体側面にある電池カバーを矢印の方向にスライドし、付属の単2アルカリ乾電池を入れてからご使用ください。</p> <p>* 乾電池を使用せずに電力供給プラグのみでもご使用は可能です。</p>
④ 詰め替え方法	⑤ 消毒方法	⑥ 使用上の注意点
<p>液体用ボトルのボトルキャップをあけ、液が漏れないように注いで詰め替えを行ってください。</p> <p>※ 詰め替え用のアルコール液は付属しておりませんので、別途ご購入が必要です。</p>	<p>ご使用の際は、オートディスペンサー側面にあるスイッチをONに切り替えて図のように手をかざしてください。センサーが反応して噴射ノズルからアルコールが出ます。</p> <p><センサーランプ></p> <p>1.緑のランプが5秒点滅 → 起動中 2.赤いランプが5秒点滅 → 電力低下・電池交換のサイン 3.赤いランプが2秒点滅 → センサーの下にあるものを取り除いてください。</p> <p>※ 本製品はジェルタイプやソープタイプの消毒液はご利用いただけません。ご注意ください。</p>	<p>センサー検知可能距離:8~12cm</p> <p>● オートディスペンサー本体を強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。● 直射日光、高温多湿の場所は避けて保管してください。 ● 火気・熱源のあるもの近くには設置しないでください。● 製品に異常が発生した場合はすぐにご使用を中止してください。 ● 製品のボトルにはアルコール液以外のものは入れないでください。故障の原因となります。● 乳幼児の手の届くところには置かないでください。● 乾電池ご使用、電力供給プラグご使用に関わらず、長期間使用しない場合は電源をこまめにお切りください。</p>

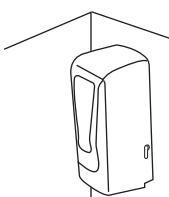
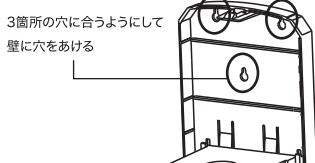
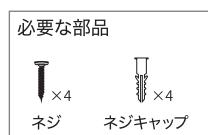
組み立て方法

以下の組み立て説明書を必ずお読みになり、組み立てを行ってください。

<p>1</p> <p>付属の粘着シールをはがします。三角キャップの下端にシールの上端が重なるように位置を合わせます。次にシールとシールの間隔が約3cm程度になるようにしてゆっくり丁寧に貼ってください。次にシール中央のネジについている保護キャップを緩めて取り外してください。</p> <p>※ 貼る際は慎重に貼るようにしてください。</p>	<p>2</p> <p>ネジをひっかける</p> <p>オートディスペンサー上部にある穴に開錠用クリップを垂直に差しこんでください。カチッと音がしましたらディスペンサーを開け、図で示した2箇所の穴に①で貼り付けたシール中央のネジの頭を背面からひっかけます。</p>	<p>3</p> <p>【側面から見た図】</p> <p>ネジが取れにくくするように上の写真を参考に、粘着シールについているネジをオートディスペンサーの穴にはめてください。次にワッシャーをネジの頭に取り付けて指で摘んで締めてください。ネジについている保護キャップは使わずにワッシャーのみで固定は可能です。</p>	<p>4</p> <p>付属の電力供給プラグを図のように挿入してください。オートディスペンサー側面にある電源スイッチをONに切り替えます。サーモエントラスの電力をオートディスペンサーに供給することができ、乾電池を入れずにそのままご使用いただけます。</p>
--	--	--	--

<注意> 乾電池を入れても本製品はご使用いただけますが、電力消費が早い製品ですので電力供給プラグのご利用を推奨いたします。

壁掛け時の設置方法



- ① 電動ドリルで壁に3箇所穴を開けた後、穴にネジキャップをはめます。次に付属のネジをネジキャップの中に深く差しこみます。
(穴の箇所はオートディスペンサーについている穴の位置に合うように位置を調整してください。)

※ 電動ドリルは付属品にはございません。

- ② 壁に固定したネジの頭をオートディスペンサーの穴にひっかけて固定します。
乾電池を中に入れていただくことでご使用いただけます。

※ 不安定な場所での設置やネジの挿しこみが浅いと落下の原因となりますので設置の際はご注意ください。